

令和5年度

学校評価

令和6年3月

坂井市立坂井中学校

目 次

○学校評価年間計画	… P 1
○スクールプラン	… P 2
○学校教育活動アンケートの12項目 ※生徒・保護者・教職員 アンケート項目	… P 3
○学校教育活動アンケート比較グラフ（3カ年） ※生徒・保護者・教職員のアンケート結果より	… P 4
○保護者からの学校への意見 ※保護者アンケート自由記述欄より	… P 6
○学校教育活動評価 ※教職員自己評価	… P 8
○学校評価書	… P 9
○学校関係者評価委員名列表	… P 1 2

令和5年度 学校評価年間計画

- 1 スクールプランによる教育活動や学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組みの適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図る。
- 2 自己評価および生徒・保護者アンケート、学校関係者評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者・地域住民等から理解と参画を得て、家庭・地域・学校の連携・協力による学校づくりを推進する。

□学校評価年間スケジュール

期 間	内 容
4月上旬	スクールプランの作成
5月	学校評価計画の作成
6月	スクールプラン等の説明 【家庭・地域・学校協議会】
11月中	学校教育活動評価シートの作成 ※スクールプランに合わせて具体的取組や評価の観点を設定 【教務】
12月11日(月)	学校教育活動評価シートの検討 【学校評価委員会】
12月中旬～冬季休業中	学校評価アンケート(生徒・保護者・教職員)の検討 ※スクールプランに合わせて、質問項目を見直し、問い方を変更。 【学校評価委員会】
1月19日(金) ～1月26日(金)	生徒・保護者・教職員アンケートの実施、回収
1月29日(月) ～2月2日(金)	生徒・保護者・教職員アンケートの集計、分析 【教科部会・学校評価委員会・企画委員会・研究推進委員会】
2月 5日(月)	学校評価書の検討(成果と課題および改善策などの検討) 【学校評価委員会】
2月 6日(火) ～2月19日(月)	学校評価書の検討(成果と課題および改善策などの検討) 【教科部会・企画委員会・研究推進委員会・職員会議】
2月26日(月)	学校評価書の検討(学校関係者評価) 【家庭・地域・学校協議会】
3月 4日(月)	学校評価書の作成(学校関係者評価の作成) 【学校評価委員会】
3月 4日(月) ～3月18日(月)	次年度にむけての教育計画の具現化

校訓 誠実 創造 協和 錬磨

教育目標 創造的で活力ある社会の形成をめざし、確かな学力と健康で心身共に逞しく、豊かな感性と自立心に富んだ、郷土愛に満ちた人づくりに努める。

めざす学校像

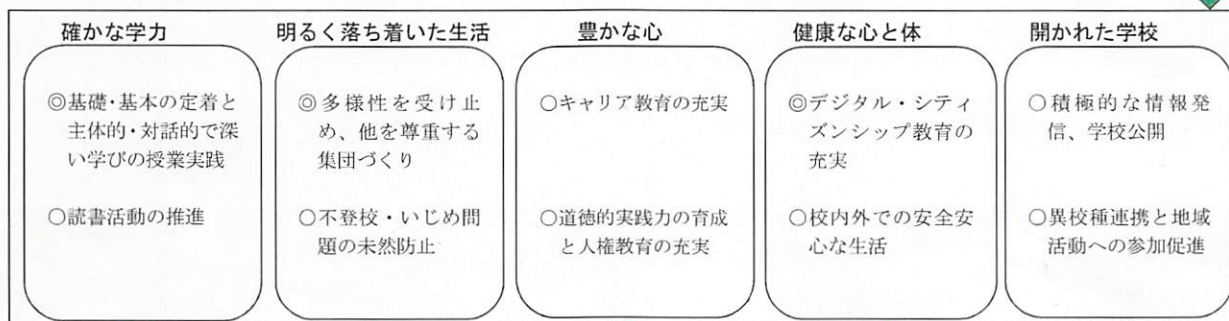
- | | |
|-----------------|---------------------------|
| (1) きれいな学校 | ・清掃が行き届き整理整頓された気持ちのよい学校 |
| (2) 明るい学校 | ・大きな声で挨拶ができ、校歌が響き渡る学校 |
| (3) 落ち着いた学校 | ・学校行事、生徒会活動や部活動が主体的で活発な学校 |
| (4) 地域から信頼される学校 | ・ベル前席学習ができる学校 |
| | ・授業に集中して学習できる学校 |
| | ・家庭や地域との連携を密にする学校 |
| | ・地域と協力して教育活動に取り組む学校 |

めざす生徒像 よく考え 心豊かで 何事にも全力で取り組む生徒

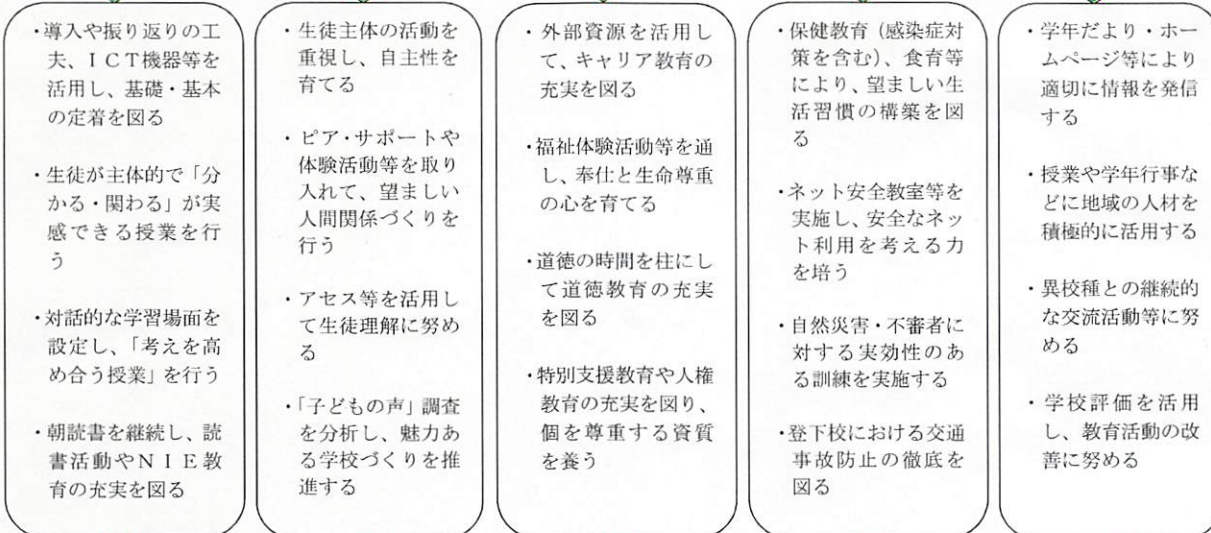
教師の願い
保護者の願い
地域の願い

重点目標

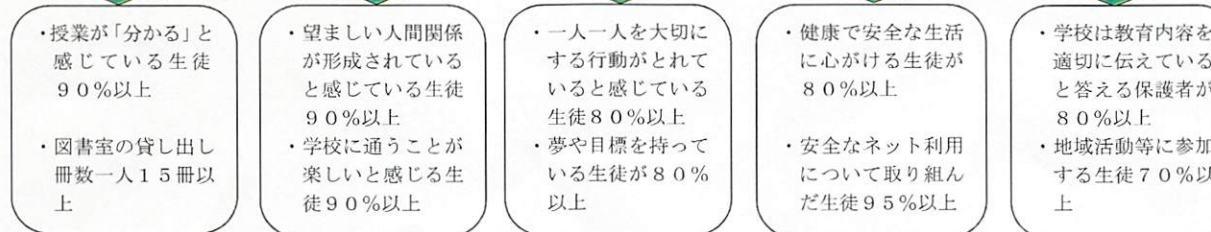
研究主題 「通うのが楽しい学校づくり」を目指して
～生徒の主体的な関わりと分かる授業を通して～



具体的な取り組み



数値目標



〈業務改善のための取組〉 ※協働とタイムマネジメント
 ・退庁時間の適切化に向けた計画的な校務の推進、一斉退庁日設定
 ・部活動の休養日、活動時間の遵守
 ・諸会議60分以内に終了、終了予定時刻の明示
 ・C4th等を活用した事務処理の迅速化

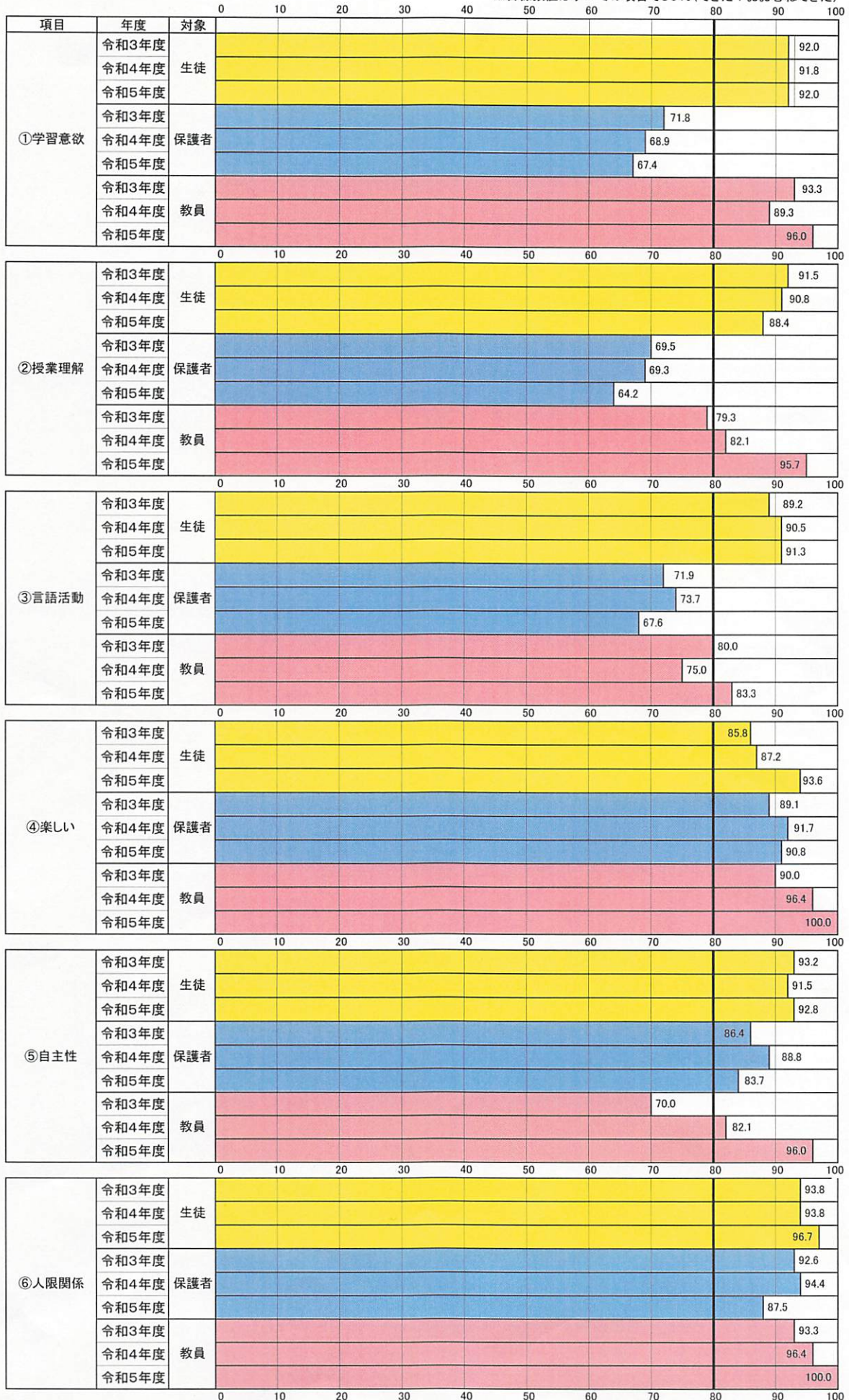
令和5年度 学校教育活動アンケート12項目（生徒・保護者・教職員）

※目標数値はすべての項目で80%（できた・あてはまる+おおむねできた・おおむねあてはまる）

項目	評価の観点（生徒用）	評価の観点（保護者）	評価の観点（教職員）
確かな学力			
①学習意欲	意欲をもって学習に取り組むことができましたか。	お子様は、意欲をもって学習に取り組んでいると思いますか。	生徒は、意欲をもって学習に取り組んでいると思いますか。
②授業理解	授業はよくわかりましたか。	お子様は、授業の内容がよくわかっていると思いますか。	生徒は、授業の内容がよくわかっていると思いますか。
③言語活動	発表や話し合い、レポート作成などの学習活動を通して、自分の考えを伝えることができましたか。	お子様は、言葉や文章で自分の考えを伝えることができていると思いますか。	生徒は、言葉や文章で自分の考えを伝えることができていると思いますか。
明るく落ち着いた生活			
④楽しい	学校に通うのは楽しいですか。	お子様は、学校に楽しく通っていると思いますか。	生徒は、学校に楽しく通っていると思いますか。
⑤自主性	生徒会活動（委員会活動を含む）・係活動・部活動などにおいて、自主的に活動することができましたか。	お子様は、学校の活動に自主的に参加していると思いますか。	生徒は、学校の活動に自主的に参加していると思いますか。
⑥人間関係	学級や生徒会活動（委員会活動を含む）・部活動などにおいて、望ましい人間関係をつくることができましたか。	お子様は、望ましい人間関係を築いていると思いますか。	生徒は、望ましい人間関係を築いていると思いますか。
豊かな心			
⑦思いやり	自分自身やまわりの人を大切にする行動をとることができましたか。	お子様は、自分やまわりの人を大切にして行動していると思いますか。	生徒は、自分やまわりの人を大切にして行動していると思いますか。
⑧将来の夢	将来の夢や目標をもっていますか。	お子様は、将来の夢や目標をもっていると思いますか。	生徒は、進路学習などの学習を通して、自分の生き方について考えていると思いますか。
健康な心と体			
⑨健康・安全	健康で安全な生活を心がけることができましたか。 （交通安全、防災・防犯、食事、睡眠、体力づくりなど）	お子様は、健康で安全な生活を心がけていると思いますか。（交通安全、防災・防犯、食事、睡眠、体力づくりなど）	生徒は、健康で安全な生活を心がけていると思いますか。
⑩情報モラル	安全なネット利用ができましたか。	お子様は、安全なネット利用ができていると思いますか。	生徒は、安全なネット利用ができていると思いますか。
開かれた学校			
⑪情報公開	学年通信やホームページ、掲示物などで、学校の様子を理解することができましたか。	各種通信やホームページ、学校公開（行事）、懇談会などで、学校の様子がわかりますか。	各種通信やホームページ、学校公開（行事）、懇談会などで、学校の様子、生徒の様子について情報提供できたと思いますか。
⑫地域活動	地域の行事・活動やボランティア活動に参加できましたか。	お子様は、地域の活動やボランティア活動に参加していると思いますか。	生徒は、地域の活動やボランティア活動に参加していると思いますか。

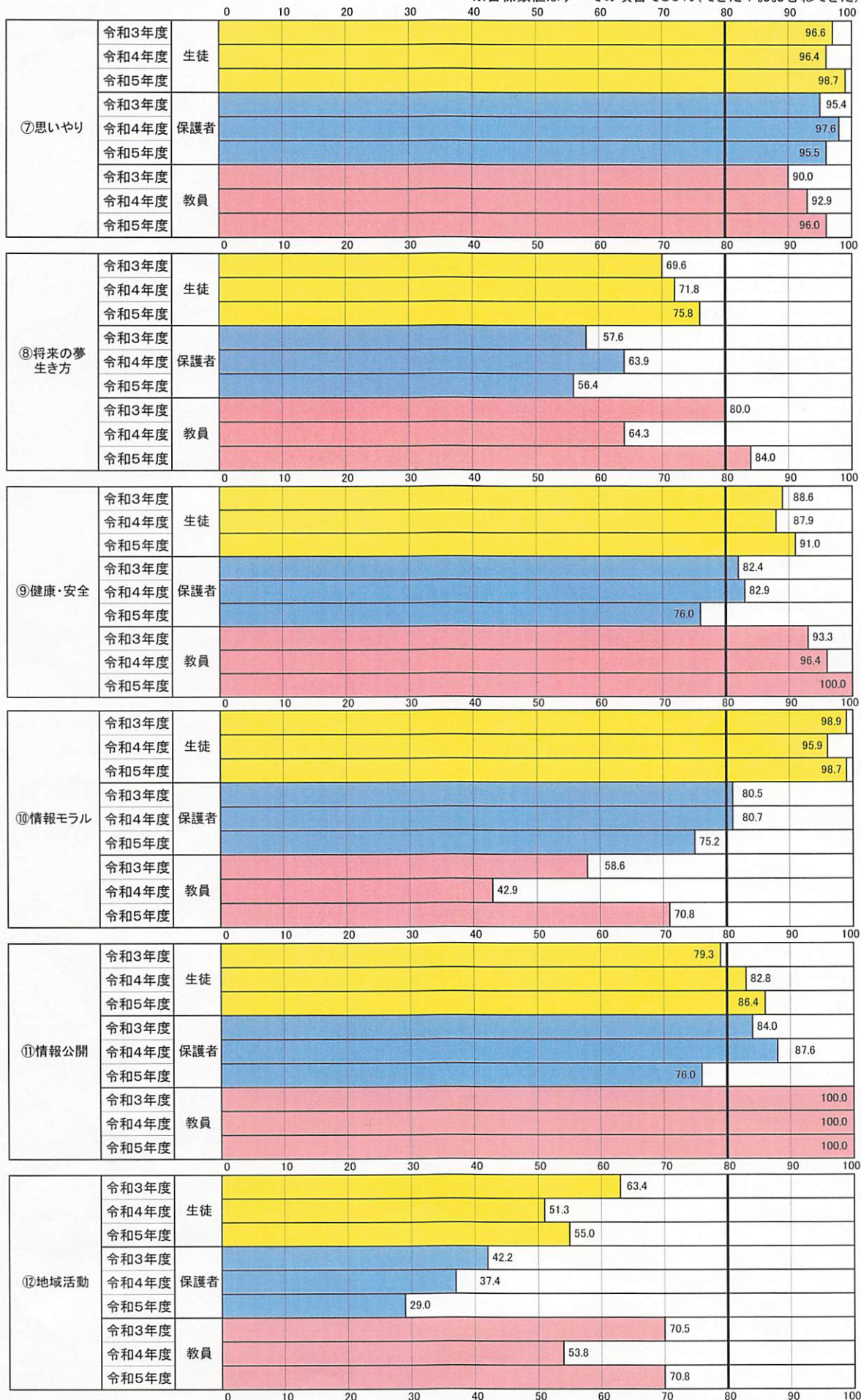
学校教育活動アンケート(生徒・保護者・教職員)比較グラフ(1)

※目標数値はすべての項目で80%(できた+おおむねできた)



学校教育活動アンケート(生徒・保護者・教職員)比較グラフ(2)

※目標数値はすべての項目で80%(できた+おおむねできた)



保護者アンケート自由記述欄より

<生徒指導に関する意見や要望>

○中学生なので、もう少し、先生の指導が必要では？と感じるところがある。(授業、部活など)大人が見えない世界で、イヤな思いをすることもあると思う。休み時間や部活など授業以外の子どもの姿も見て欲しい。(2年保護者)

[回答]貴重なご意見ありがとうございます。今回のご意見の趣旨は、子どもの健やかな成長のために、どのような場面でも子どもの様子を見て、褒めるところは褒め、注意するところは注意して、すべての子どもが笑顔で通える学校であって欲しいということだと思います。私たち教員も同じ気持ちで、登校から下校までできる限り子どもたちに寄り添っています。しかし、思った通りにいかなかったり、結果がうまくでなかったりすることもあります。子どもたちにとって嫌な思いをすることもあると思います。そうしたときの相談にも学校はすぐに対応できる体制をとっています。遠慮なさらず学校へご連絡ください。今回のご指摘を真摯に受け止め、今後も子どもたちの成長のために努力を重ねていきたいと思っております。

<生徒理解に関する意見や要望>

○いつもお世話になり、ありがとうございます。先生方のご指導と温かいまなざしのおかげで、充実した日々を過ごせています。これからも、よろしく願います。

(2年保護者)

○担任の先生やスクールカウンセラーの国久先生にはいつも大変お世話になっています。親身になって下さりありがとうございます。(1年保護者)

<学習に関する意見や要望>

○部活は大事だと思うが、勉強がわからないまま、次の段階に進む前に、部活を休ませてテストの点数が悪い(平均点以下)子を対象に時間を作りわかるまで教えていただきたいのが本音です。高校に行けるのか、はやくも心配してます。(1年保護者)

○先生に勉強のことで相談をかけても「家でお子さんと話し合ってください。」と、言われて終わってしまった。勉強ができない子を捨てられているような気がした。

(1年保護者)

[回答]定期テスト前には放課後学習会がございます。また、小テスト期間を設けて実施し、再テストも実施しております。達成度、到達度の指標にさせていただければと思います。是非、学習会に参加してください。生徒の不安が少しでも和らぐよう一緒に解決策を考えていきたいと取り組んでおります。

○本人の基礎的な部分なのか、認識不足なのかはわからないが、勉強しない。やり方がわからないようだ。なにか自主勉強のやり方などを教えてもらえたらと思う。

(1年保護者)

○授業がわからないのは先生との相性だと思うので個人差が出てきても許容してほしい。

(3年保護者)

○課題や試験が少ない印象です。小学校の時より勉強に取り組む自主性のリズムがつかないまま一年が経ってしまうのが気がかりです。自主性が大事なのは理解出来ますが、緩すぎるように感じるので、もう少し勉強に向かわせる機会を与えて頂けるといいなと思います。

(1年保護者)

[回答]学校としても自主学習の取組について、学習方法を提案し、個別に声をかけるなど継続して指導しております。年度末には、各学年の復習のための課題を計

画しています。また、知識・技能を活用する力を育てるために標準問題を課題としています。丁寧に取り組むようご家庭でも励ましていただけるとありがたいです。今の課題の量でも多いと感じる生徒もいます。自主学習の仕方や量が不安な場合は、学校にご相談ください。

○話したり、読んだりが苦手なので、試験を受けても時間内にできないようです。配慮願います。(1年保護者)

[回答]テスト時間の延長の対応も行っています。まずは、学校にご相談ください。

<情報発信・公開に関する意見や要望>

○学校公開がもう少しあって欲しい。(2年保護者)

○開かれた学校かどうかというのは、こちらから見に行けばわかるのだと思います(ホームページなど)。ただ、こちらから見に行くことがなかなかないのが現状です。

(1年保護者)

○可能であれば、合唱コンクール、文化祭等の学校行事を出席できない保護者向けに配信していただきたいです。(2年保護者)

[回答]申し訳ありませんが、今のところ、学校行事のオンライン配信の予定はありません。来年度も、学校祭や合唱コンクールは平日開催を予定しています。なるべく早く保護者の方に案内を送らせていただきます。また、3年生では、卒業時に1年間の学校行事をまとめたDVDを希望される方に販売しています。

○地区大会ではありましたが、駅伝大会で男女共に優勝したのに、学校から持って帰ってくるカラー写真付きのお知らせに記載がなかった。(3年保護者)

[回答]地区駅伝大会の結果を含め、後期に行われた学校行事等については、3月発行のPTA広報誌に記載されます。今しばらく、お待ちください。

<その他に関する意見や要望>

○給食センターが変わってから、給食が美味しくなくて苦痛だという話をよく聞きます。

ごはんもベチャットとしていて食欲がなくなると。好きなメニューもなくなり、給食が楽しくないと。(3年保護者)

[回答]ご心配をおかけしています。何かお気づきの点がありましたら、その日のうちに連絡いただくと、すぐに対応いたします。今後も、学校給食センターと連携し、徹底した衛生管理のもと、子どもたちの健康な成長に必要な栄養バランスに配慮するとともに、献立を工夫することにより、安心・安全でおいしい学校給食の提供に努めてまいります。

令和5年度 学校教育活動評価(教師用)

★評価基準 A:できた B:おおむねできた C:あまりできなかった D:できなかった N:あてはまらない (%)

項目	重点目標	具体的取組	評価の観点	評価										
				A	B	C	D	N	合計	A	B	C	D	
確かな学力	○ 基礎・基本の定着と主体的・対話的で深い学びの授業実践	・導入や振り返りの工夫、ICT機器等を活用し、基礎・基本の徹底を図る ・生徒が主体的で「分かる・関わる」が実感できる授業を行う	【取組指標】 授業の導入や振り返りの工夫、ICT機器等の活用し、生徒の主体性や学習意欲を高める取り組みができたか。 【目標指数】 A+Bが80%以上 ★②授業が「わかる」と感じている生徒90%以上	11	14	0	0	0	25	44.0	56.0	0.0	0.0	
		・対話的な学習場面を設定し、「考えを高め合う授業」を行う	【取組指標】 対話的な学習場面を取り入れ、生徒が自分の考えを伝えられるように授業を工夫した。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★③自分の考えを伝えることができた生徒80%以上	7	17	1	0	0	25	28.0	68.0	4.0	0.0	
読書活動の推進	○ 読書活動の推進	・朝読書を継続し、読書活動やNIE教育の充実を図る	【取組指標】 朝読書の充実や図書館を活用した学習指導等により、読書活動を充実させるよう取り組んだ。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★図書室の貸出冊数 生徒一人15冊以上	8	12	2	0	3	22	36.4	54.5	9.1	0.0	
										90.9		9.1		
明るく落ち着いた生活	○ 多様性を受け止め、他を尊重する集団づくり	・生徒主体の活動を重視し、自主性を育てる	【取組指標】 生徒会・委員会活動・係活動において、生徒の自主性が育つよう取り組んだ。 【目標指数】 A+Bが90%以上	11	13	1	0	0	25	44.0	52.0	4.0	0.0	
		・ピア・サポートや体験活動等を取り入れて、望ましい人間関係づくりを行う	【取組指標】 望ましい人間関係を形成し、よりよい学級集団・学習集団をつくるために活動を工夫した。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★生徒90%以上	11	12	1	0	1	24	45.8	50.0	4.2	0.0	
豊かな心	○ 不登校・いじめ問題の未然防止	・アセス等を活用して生徒理解に努める ・「子どもの声」調査を分析し、魅力ある学校づくりを推進する	【取組指標】 教育相談を充実させ、生徒理解に努めるとともに、魅力ある学校づくりに取り組んだ。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★「学校に通うのが楽しい」生徒90%以上	12	13	0	0	0	25	48.0	52.0	0.0	0.0	
										100.0		0.0		
豊かな心	○ 道徳実践力の育成と人権教育の充実	・道徳の時間を柱にして道徳教育の充実を図る ・福祉体験活動等を通し、奉仕と生命尊重の心を育てる ・特別支援教育や人権教育の充実を図り、個を尊重する資源を養う	【取組指標】 道徳や人権教育、集団・グループ活動を通して、一人一人を大切に作る行動がとれるよう指導した。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★生徒80%以上	9	15	1	0	0	25	36.0	60.0	4.0	0.0	
										96.0		4.0		
健康な心と体	○ キャリア教育の充実	・外部資源を活用して、キャリア教育の充実を図る	【取組指標】 キャリア教育を充実させることによって、夢や目標、生き方について考えさせるよう取り組んだ。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★夢や目標をもっている生徒80%以上	10	15	0	0	0	25	40.0	60.0	0.0	0.0	
										100.0		0.0		
健康な心と体	○ デジタル・シティズンシップ教育の充実	・ネット安全教室等を実施し、健全なネット利用を考える力を培う	【取組指標】 情報モラル教育等を充実させ、健康で安全な生活を心がけるよう指導した。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★安全なネット利用に取り組んだ生徒95%以上	9	15	1	0	0	25	36.0	60.0	4.0	0.0	
										96.0		4.0		
開かれた学校	○ 校内外での安全安心な生活	・保健教育(感染症対策を含む)、食育等により、健康的な体づくりを進める ・自然災害・不審者等に対する実効性のある訓練等を実施する ・登下校における交通事故防止の徹底を図る	【取組指標】 校内外での安全・安心な生活を心がけるよう指導した。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★生徒80%以上	13	12	0	0	0	25	52.0	48.0	0.0	0.0	
										100.0		0.0		
開かれた学校	○ 積極的な情報発信、学校公開	・学年だより・ホームページ等により適切に情報を発信する ・授業や学年行事などに地域の人材を積極的に活用する	【取組指標】 開かれた学校をめざし、各種通信(たより)・ホームページ等により情報を保護者等に発信した。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★保護者80%以上	14	11	0	0	0	25	56.0	44.0	0.0	0.0	
										100.0		0.0		
開かれた学校	○ 異校種連携と地域活動への参加推進	・学校評価を活用し、教育活動の改善に努める ・異校種連携との継続的な交流活動等に努める	【取組指標】 学習アンケートや学校評価等を活用し、教育活動の改善に取り組んだ。 【目標指数】 A+Bが90%以上 ★生徒70%以上	11	13	1	0	0	25	44.0	52.0	4.0	0.0	
										96.0		4.0		

★評価基準 A:できた・あてはまる B:おおむねできた・あてはまる C:あまりできなかった・あてはまらない D:できなかった・あてはまらない

項目	具体的取組	成果と課題	改善策・向上策
確かな学力	<p>○導入や振り返りの工夫、ICT機器等を活用し、基礎・基本の徹底を図る。 ○生徒が主体的で「分かる・関わる」が実感できる授業を行う。 ○対話的な学習場面を設定し、「考えを高め合う授業」を行う。 ○朝読書を継続し、読書活動やNIE教育の充実を図る。</p> <p><数値目標> 授業が「分かる」と感じている生徒 【目標数値】A+B=90%以上 【達成数値】A+B=88.4% ▽</p> <p>図書室の貸出冊数(1月25日現在) 【目標数値】一人 15冊以上 【達成数値】全校 22.4冊 ○</p>	<p><成果> ・授業の導入時に「めあてカード」を提示、終末に「振り返り」を実施することで、生徒も教員も目標を明確にして授業に臨むことができ、さらに学習内容の定着を図ることができた。 (意欲を持って学習に取り組んだ88.4%) ・互いに授業を見合う「授業参観強化週間」を、昨年度に引き続き定期的に設けた。学年や教科を超えて参観し合うことによって、教員の授業力向上につながった。また、気軽に互いの授業を見合う雰囲気も高まった。 ・個別支援を要する生徒に対して、可能な範囲で取り出し指導を行い、個に応じた指導の充実を図ることができた。 ・タブレット端末や大型モニター、教師用デジタル教科書などのICT機器の活用や、導入・発問の工夫に取り組んだ。 ・巡回図書を活用や朝読書の実施により、読書への関心を高めた。 ・研究推進委員会が核となり、学習のめあての作成、授業アンケート等を計画的に行い、その結果を指導に活かすことができた。 ・タブレットを利用しながら新聞を朝読書で読んだり、授業の中に取り入れたりすることを心がけた。</p> <p><課題> ・主体的・対話的で深い学びの実践に向けて対話的な活動の取り入れ方とそれぞれの単元での深い学びとして、何をどこまでねらいとしていくかなどの研究が課題である。 ・タブレット端末を全生徒が授業でも持ち帰っても使える環境になり、オンライン授業方法や家庭学習での有効な活用方法などの研究が必要である。 ・図書室の貸出冊数の目標が達成できたが、学年間での差が大きい。</p>	<p><改善策・向上策> ・教育総合研究所の研修講座受講や要請研修の実施、先進校視察等を積極的にを行い、「言語活動の充実」やICT教育、特別支援教育についての研修に取り組む。 ・全国学力・学習状況調査やSASAの問題を解き、結果分析を行うことで、指導の振り返りを行い、授業力向上に活かす。 ・授業で「めあて」「振り返り」などのカードの提示を継続するとともに、生徒が主体的に取り組める「めあて」の提示を行う。 ・「言語活動の充実」を目指し、生徒全員が意欲的に授業に参加できるようにする。 ・学び方の視点からの授業改善を進めるとともに、授業参観強化期間を継続して設け、学年部会、教科部会を超えた授業研究に取り組み、授業力向上を図る。 ・学校で1人1台のタブレットを使用できる環境が整った。よりいっそうICT機器を利用した教材研究を充実させていく。 ・学級指導やNIE教育の充実、図書委員会の取り組み等を通して読書活動を充実させ、全学年が目標を達成できるようにする。 ・朝読書を継続して、読み取る力を高め、語彙を豊かにするとともに、読書の楽しさを味わわせる。</p>
明るく 落ち着いた 生活	<p>○生徒主体の活動を重視し、自主性を育てる。 ○ピア・サポートや体験活動等を取り入れて、望ましい人間関係づくりを行う。 ○アセスメントシート等を活用して生徒理解に努める。 ○「子どもの声」調査を分析し魅力ある学校づくりを推進する。</p> <p><数値目標> 望ましい人間関係を築いていると答える生徒 【目標数値】A+B=90%以上 【達成数値】A+B=96.7% ○</p> <p>学校に通うことが楽しいと感じる生徒 【目標数値】A+B=90%以上 【達成数値】A+B=93.6% ○</p>	<p><成果> ・学校行事や生徒会活動における同学年・異学年での活動の機会を活用しながら、他者と関わる楽しさや必要性を感じさせることができた。 ・昨年度に引き続き、学級や部活動においてピア・サポートプログラムを取り入れ、温かい集団づくりに努めた。また、アセスメントシートを活用し、校内研修で分析することにより、きめ細かく生徒を見ることができた。</p> <p><課題> ・学校行事のさまざまな場面で生徒が活躍する場面、参加する場を設けていく必要がある。 ・あいさつの声は大きくなってきている。返事、場に応じた言葉遣いについて、表面的・形式的にならずに、その意義などもしっかり生徒に根づかせていくことが必要である。 ・より良い人間関係を築くためのコミュニケーション能力の育成については、教育活動全般の中で今後も継続的に取り組む必要がある。 ・生徒の状況を十分把握し、生徒と十分関わりながら、「不登校」の未然防止、初期対応、自立支援に努めていく必要がある。</p>	<p><改善策・向上策> ・集会などで、生徒による進行の機会を設定する。 ・生徒会活動の中で、生徒が課題やテーマを見つけ、主体的に取り組む活動を計画、実施する。専門委員会等の発表の機会も計画的に設定する。 ・分かる授業とともに、学校行事のさまざまな場面で生徒が活躍する場面、参加する場を設けていく必要がある。 ・あいさつと校歌がさらに素晴らしいものになるように、学級や学年、全校の場で生徒の内面にも訴えながら高めていく。 ・アセスメントシートを継続して実施し、結果の分析や活用方法についての研修を重ねながら、良好な学級集団づくり・学習集団づくりに役立てていく。 ・今後も年3回の教育相談の時間を確保するとともに効果的な教育相談を実施するため、カウンセリングマインドの研修を行う。 ・様々な事情を抱えた生徒に対し、適切にケース会議を開き、より良い対応について検討していく。 ・「スタートチェック」などの調査を活用し、生徒の実態を検証して活動内容、指導法等を工夫する。 ・部活動スタッフ会議を定期的に開催し、活動の状況を共有して、生徒の自主的・自発的活動を充実させる。</p>

項目	具体的取組	成果と課題	改善策・向上策
豊かな心	<p>○外部資源を活用して、キャリア教育の充実を図る。 ○福祉体験活動等を通し、奉仕と生命尊重の心を育てる。 ○道徳の時間を柱にして道徳教育の充実を図る。 ○特別支援教育や人権教育の充実を図り、個を尊重する資質を養う。</p> <p><数値目標> 一人一人を大切にしている行動がとれていると感じている生徒 【目標数値】A+B=80%以上 【達成数値】A+B=98.7% ○</p> <p>夢や目標をもっている生徒 【目標数値】A+B=80%以上 【達成数値】A+B=75.8% ▽</p>	<p><成果> ・学校行事や学年行事、挨拶運動などを通して、学級や学年、部活動で温かい人間関係を築くことができた。(一人一人を大切にしている行動がとれた98.7%) ・道徳教育推進教師が毎月の職員会議で「今月の道徳」を提案。教育相談担当が「今月のピアサポート」について提案し、授業の充実を図ることができた。 ・1年生では、「職業調べ」「職業理解講座」、2年生では「職場体験」「上級学校調べ」「立志の集い」、3年生では「高校体験入学」「高校説明会」「まちづくりプロジェクト」での学習や各学年での夢へのパスポートの記入を通して、進路や将来の夢についての意識を高めることができた。</p> <p><課題> ・将来の夢や目標をもっている生徒・保護者の数値が目標数値に達していない。キャリア教育が形骸化、表面的なものにならないよう指導の工夫を図るとともに、家庭でも親子で夢を語り合う手立てを学校がとっていく必要がある。 ・地域の施設や人材を有効に活用できるよう、指導の工夫を図るとともに、家庭でも親子で夢を語り合う手立てを学校がとっていく必要がある。 ・道徳の教科化に対応して授業のポイント、評価につなげる記録、評価方法などについて、引き続き、学校全体で研究を行う必要がある。</p>	<p><改善策・向上策> ・道徳教科化4年目が終わる。道徳教育推進教師が中心となり、授業の指導方法の工夫や評価方法についてさらに研究していく。 ・教室や校内の掲示板を活用し、道徳的心情を育てる環境を整える。 ・道徳、人権教育やキャリア教育等において外部の人材を活用して、異なる視点で生徒にアプローチする機会を設定し、考えがより深まる工夫をする。 ・年間計画に基づいて、生徒に現在から将来につながる自分の生き方を考えさせる実効性のあるキャリア教育を推進する。</p>

項目	具体的取組	成果と課題	改善策・向上策
健康な心と体	<p>○保健教育(感染症対策を含む)、食育等により、健康的な体づくりを進める ○ネット安全教室等を実施し、健全なネット利用を考える力を培う。 ○自然災害・不審者に対する実効性のある訓練を実施する。 ○登下校における交通事故防止の徹底を図る。</p> <p><数値目標> 健康で安全な生活を心がける生徒 【目標数値】A+B=80%以上 【達成数値】A+B=91.0% ○</p> <p>安全なネット利用について取り組んだ生徒 【目標数値】A+B=95%以上 【達成数値】A+B=98.7% ○</p>	<p><成果> ・外部の人材を活用して、ひまわり教室(情報モラル)、思春期教室、避難訓練、防犯教室などを計画的に実施することができた。 ・給食センターからの文書を活用して食育を実施し、食に関する理解を深めることができた。 ・教員やPTAによる登下校指導やバス乗車指導を充実させ、生徒・保護者・教員の交通安全に対する意識を向上させることができた。 ・目のリフレッシュタイムを継続して実施できた。</p> <p><課題> ・今年の1月に大きな地震があった。大きな災害に備え、防災・防犯マニュアルの見直しを行い、より実効性のあるものにしていく必要がある。 ・自転車通学における交通安全指導、バス通学に関するマナー指導は、継続的に丁寧に行っていく必要がある。 ・ネット利用に関して引き続き生徒・保護者に対し、ネット被害やネット依存について十分周知していく必要がある。</p>	<p><改善策・向上策> ・ネット利用に関するルールを、生徒が主体的に決めて守ることができるように、生徒会活動として重点的に取り組んでいく。 ・ネットの安全利用について、外部機関や家庭、地域とも確実に連携を図っていく。また、道徳や総合的な学習の時間なども横断的に活用する。 ・初めて自転車通学をする1年生が、安全に登下校できるように、入学後すぐに、丁寧な交通安全指導を行うとともに、関係機関と連携して、通学路の安全点検を実施する。 ・地区生徒会の際に各地区で安全マップの見直しを行い、危険箇所の点検を行う。 ・バス通学生のマナー指導を年度はじめと冬期バス開始前に適切に行う。 ・栄養教諭学校訪問を活用し、給食委員会の活動や学級指導とも関連させながら食に関する教育を充実させる。 ・防犯・防災訓練を実施し、マニュアルの見直しも図る。 ・目のリフレッシュタイムや歯の健康指導は、今後も改良を加えて継続していく。</p>

項目	具体的取組	成果と課題	改善策・向上策
開かれた学校	<p>○学年だより・ホームページ等により適切に情報を発信する。 ○授業や学年行事などに地域の人材を積極的に活用する。 ○異校種連携との継続的な交流活動等に努める。 ○学校評価を活用し、教育活動の改善に努める。</p> <p><数値目標> 学校は教育内容を適切に伝えていと答える保護者 【目標数値】A+B=80%以上 【達成数値】A+B=76.0% ▽</p> <p>地域活動等に参加する生徒 【目標数値】A+B=70%以上 【達成数値】A+B=55.0% ▽</p>	<p><成果> ・C4th Home & SchoolによるPDFでの文書配布を行い、よりスピーディで、より確実に保護者に向けて情報発信することができた。 ・各種通信を定期的に発行し、ホームページに学校の様子や各種通信を掲載することで、適切に学校の情報を発信することができた。 ・学校ホームページにパスワード付きの保護者のページを作り、安全な情報公開ができた。 ・小中連携では、11月に交流会（体験入学）を実施し、6年生が中学校の授業体験をする機会を設けることができた。また、3月に3年生が母校で個人研究の発表会を実施することができた。 ・行事等の詳細な予定を早めに知らせることができた。</p> <p><課題> ・小中連携や中高連携に関して、その目的を達成するための効果的な活動等を工夫していく必要がある。 ・地域活動やボランティア活動への参加を呼びかけるが、中学生の参加が難しいことが多い。</p>	<p><改善策・向上策> ・ホームページの学年担当を引き続き配置する。 ・C4th Home & SchoolでのPDFによる情報発信を行い、行事等の詳細な予定を早めに家庭連絡できるように努める。 ・家庭・地域・学校協議会において、中学生の地域行事への参加の方策を引き続き協議していく。 ・小中連携や中高連携に関しては、行事の前後に担当者同士の打合せ会を行ったり、事後アンケートを行ったりして、より充実した内容になるようにしていく。 ・地域の人材を活用した教育活動（教科・特別活動等）を推進していく。</p>

令和5年度 学校関係者評価（家庭・地域・学校協議会より）

今年度の教育活動について

□確かな学力

- ・テスト対策プリントの問題と解答が間違っていることがある。テスト期間の勉強の意欲が下がらないように、ミスがないように徹底して欲しいと思います。
- ・ふるさと坂井体験学習事業は、よい取り組みだと思うので、次年度も継続してほしい。
- ・まちづくりプロジェクトのプランを関係者に提言して、実行していくという次の段階に進めることが必要だと思います。まちづくりと一緒にやっていけたらと思います。

□明るく落ち着いた生活

- ・学校に通うのが楽しいと答えている生徒が93.6%と非常に多い。少数の生徒へのフォロー体制もしっかりしてほしいと思います。

□健康な心と体

- ・一般的に部活動がだんだんと軽視されつつあることを心配している。部活動は子どもたちの人間形成に非常に重要だと考える。できる限り部活動に力を入れていただきたい。
- ・来年度、人数が減って部活動が成り立たない部活動はないのか。また、部活動の地域移行はどうなっているのか。

【回答】

来年度、2年生が4クラスになるなど生徒数はわずかに減少するが、部活動の数に変更はない。部活動で地域移行については、令和8年度から、土日が地域移行になる予定である。休日は部活動を行わない方向であるが、現在、坂井市教育委員会と協議中のことも多い。

□豊かな心

- ・将来の夢や希望を持つ生徒の割合が低いことについて、何らかの対策を行ってほしい。例えば、保護者も巻き込む取り組みを学校が仕掛けるなど。
- ・情報モラルで、生徒たちはできているとしているが、保護者・教員の割合が低い。迷惑メール知らない人とつながるなどSNSの怖さを伝える教育を継続して行ってほしい。

【回答】

例年、夏休み前に坂井警察署と連携して開催していた情報モラル教室を今年度は4月に行った。来年度は情報モラル教室の回数を増やし4月下旬に家庭のネット使用のルールである「スマートルール」をPTAの方との話し合いの中で決め、学期ごとを見直しを行っていききたい。SNSのトラブルなどを含め、他人事ではなく、誰もが当事者になりうるという意識をもたせていききたい。

□開かれた学校

- ・地域活動をもう少し充実させてほしい。学年関係なく、活動できる地域の活動にグループで参加してほしい。
- ・情報公開でHome & Schoolの運用をさらに進めていただきたいと思います。

□その他

- ・部活動などいろいろよく頑張っていると思います。アンケート結果だけにあまりとらわれず、学校が信念をもってやってほしい。
- ・注意することも大事であるが、褒めることに力点をおいてほしい。
- ・小学校に訪問しての「まちづくりプロジェクト」の発表がとても立派だった。教育のための地域づくりを進めていく大切さを感じます。